



国立国会図書館

調査及び立法考査局の役割



立法調査サービス

国立国会図書館は、多様な資料・情報に基づく的確な調査によって、「立法府のブレン」として国会の活動を補佐しています。

立法調査サービスの多様な基盤

膨大な所蔵資料と
各種のデータベース

専門知識を有する調査員と
過去の調査研究の蓄積

外部の研究者・
有識者との連携

国会議員

調査依頼

回答

調査成果
の提供

調査及び立法考査局が行う立法調査サービス

国会議員からの依頼に基づく調査
(年間約32,700件)

国政課題に関する調査研究(論文等)
(年間約310件)



調査成果の国民への提供

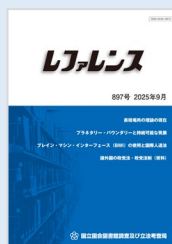
国政課題に関する調査研究の成果(論文等)は、国立国会図書館ホームページでも公開しています。

『調査と情報—ISSUE BRIEF—』

『レファレンス』

『外国の立法』

『調査資料』



国会関係情報の提供

国会会議録や法令・法案情報をご覧いただけるデータベースを提供しています。国立国会図書館ホームページからご利用いただけます。



第1回国会(昭和22年)から現在までの国会会議録をご覧いただけます。発言者名による検索や、発言の全文検索を行えます。



法令の改廃経過や法案の審議経過を調べることができます。他のサイトへのリンクにより法令・法案の本文も参照できます。

「国会と国民をつなぐ」国立国会図書館の刊行物・データベースをぜひご利用ください。右のQRコードから最新の刊行物情報にアクセスできます。





国立国会図書館

調査及び立法考査局の刊行物



国立国会図書館調査及び立法考査局では、国政課題についての調査研究の成果を刊行物にまとめ、ホームページを通じて提供しています。

『調査と情報—ISSUE BRIEF—』

国政上の課題に関する簡潔な解説シリーズで、不定期刊です。ひとつの号にひとつのテーマを取り上げ、原則として10ページ程度にまとめています。



最近刊行されたタイトル

- 「国債金利の上昇と財政運営」
- 「地方創生のこれまでの取組と今後の在り方」
- 「保育政策の転換
—量的拡大から質の向上へ—」
- 「AI人材をめぐる状況と政策課題」

『レファレンス』

各分野の国政課題の分析、内外の制度の紹介、国政課題の歴史的考察等、国政の中長期的課題に関する調査研究の成果をまとめた月刊誌です。



最近刊行されたタイトル

- 「表現場所の理論の現在」
- 「プラネタリー・バウンダリーと持続可能な発展」
- 「ブレイン・マシン・インターフェース (BMI) の使用と国際人道法」
- 「諸外国の政党法・政党法制」

『外国の立法』

外国法令の翻訳、制定経緯の解説等を収録した季刊版と、外国の立法動向、外国議会における日本関係の審議動向等をコンパクトにまとめた月刊版があります。



最近刊行されたタイトル

- 「アメリカの選挙運動等におけるディープフェイク規制」
- 「オーストリアにおける情報公開に関する憲法改正及び情報自由法の制定」

『調査資料』

特定のテーマに関する調査報告・資料集です。総合調査（分野横断的な国政課題について、プロジェクトチームを編成して行う調査）の成果報告書、「科学技術に関する調査プロジェクト」の報告書、国政課題に関する基本的な情報を様々な視点から提供する基本情報シリーズ等があります。



最近刊行されたタイトル

- (総合調査)
 - 「人口減少と地域の課題」
- (科学技術に関する調査プロジェクト)
 - 「AIと社会のこれからを考える」
 - 「海洋をめぐる動向と課題」
 - 「フードテック」

「国会と国民をつなぐ」国立国会図書館調査及び立法考査局の刊行物をぜひご利用ください。右のQRコードから最新の刊行物情報にアクセスできます。

